



## 導入事例 CASE STUDY

# プライバシーマークの更新を 機に情報セキュリティを高めた ことで社員のセキュリティ意識 も大幅に向上

エム・アール・エス広告調査株式会社は、全国の新聞・雑誌に掲載された広告や首都圏の鉄道関連の交通広告に関する広告出稿量統計データの提供と、広告領域における専門性の高いマーケティングリサーチという2つの事業を柱に展開している



### エム・アール・エス広告調査株式会社

所在地：東京都文京区本郷1丁目24番1号  
設立：1971年3月4日  
資本金：1400万円  
従業員数：91人（2010年3月現在）

### 導入製品・ソリューション

MylogStar, DeviceLock

### 課題

プライバシーマークの更新にログ収集・分析ツールの導入が不可避。情報セキュリティを高めるため、ログを取得することに加え、情報漏えいへの対策が必須になった

### 解決

ログ収集・分析ツールとデバイス制御ツールを導入し、情報セキュリティを強化。抑止力も働き、社員のセキュリティ意識も大幅に向上した。

## プライバシーマークの更新を機に アクセスログの取得・分析ツールの導入を検討

エム・アール・エス広告調査株式会社は機密情報を多く扱うということもあり、2002年にプライバシーマークを取得し、現在まで更新している。

「プライバシーマークを更新する際に、ファイルのアクセスログの取得などが推奨事項でした。元来、個人情報や機密情報などを扱うことも多く、社員の意識も高い状態でしたが、さらにシステムとして強固な情報保護の措置を行うため、ファイルアクセスログ取得ツールである「MylogStar」とデバイス制御ツール「DeviceLock」の導入を検討しました」とITソリューション室・室長の外衛浩嗣氏は語る。

ログ取得・分析ツールを導入しなくても、Windowsログインのログなどのログ取得は不可能ではない。しかしこれらのログからわかる情報は限られており分析に必要な情報を取得できない。万が一、セキュリティ上の問題が生じた際などに、「何が」「どこで」「誰によって」引き起こされたのかを確認することは困難だ。つまり、現実問題として状況を把握するためにこれらのログを利用することはできない。現状を把握するためには、ログ取得・分析ツールが不可欠となる。

同社のようにプライバシーマークの取得・更新が、ログ取得・分析ツールを導入する直接のきっかけという企業は少なくない。ログ取得・分析ツールを導入すれば、現状を可視化でき、問題が起きたときのトレーサビリティを確保することはもちろん、現状何も問題が起きていないという証跡としても活用できるためだ。

## 追加のオプションを必要とせず メールのやりとりまで取得・分析できる MylogStar を導入

検討している段階で、ほかのツールも調査したが、システムの規模やコスト、使い勝手などを多角的に検討した結果、MylogStar と DeviceLock を導入することを決定した。

「ログの取得やトレーサビリティなどは必須でした。また、情報漏えい対策という観点から USB 機器の制御、メールアーカイブなども必要だろうと考えていました。オプションなどを組み合わせれば、どのツールでもこれらの機能はほぼ網羅できる状態でしたが、使い勝手やコストなどを多方面から検討した結果、MylogStar と DeviceLock を組み合わせて利用するのが最適だと判断しました」とITソリューション室・ディレクターの宮内仁氏は説明する。

MylogStar は追加のコストがなくても非常に多くのログに対応する。オプションになりがちなメールの保存機能も標準機能としており、追加の投資が必要ない。同社の場合、メールに関するログの取得・分析も行いたいと考えていた。メールのログ取得といえば、メールアーカイブといったソリューションを導入するケースも多いが、大容量ストレージと組み合わせた大規模システム向けのソリューションが多く、導入・構築するにはコストがかかり、同社のニーズにもマッチしない。MylogStar であれば、各種ログに加え、メールの取得もできるため、追加の投資なしに同社の要望に応えることができる。同社にとって、導入のメリットが高かったのである。このように MylogStar はより多くの企業のニーズにマッチするオールインワンのソリューションとなっている。



ITソリューション室  
室長  
外園 浩嗣 氏

## 納品物であっても申請により書き出しを許可 DeviceLock と組み合わせ情報漏えい対策を実施

「導入してみて、ユーザーの操作が本当に見えるようになりました。その事実が周知徹底されており、強い抑止力になっていると感じています。データの書き出しは禁止としていますが、申請により行えるようにしています。お客様への納品物を書き出す際も、申請しないとできません。書き出しに関してもログを取得しているので、セキュリティは非常に向上していると思います」と宮内氏は語る。

これらのセキュリティツールを導入する際は、現場の混乱を少なくするため、状況を見ながら制限を厳しくしていく方法が採られる場合が多いが、同社の場合、導入当初から制限を厳しくしておき、不都合が生じた場合には、緩和していくというアプローチをとっている。

「啓蒙的な意味合いもあって制限を厳しくしました。その結果、ユーザーが何か作業する際、“この行為はしても大丈夫だろうか”と考えるようになっていきます。ツールによるセキュリティの向上というメリットのほかに、教育の効果が出ていると実感しています」と外園氏は語る。



ITソリューション室  
ディレクター  
宮内 仁 氏

## 事業継続などの課題にもラネクシーに大きく期待

同社は、MylogStar と DeviceLock を組み合わせた現在のシステムに非常に満足している。物理的にセキュリティを高められたほか、社員教育という意味でも十分効果が出ており、セキュリティの底上げを実現しているためだ。外園氏は、「導入当時はまだラネクシーさんの取り扱いではなかった MylogStar と DeviceLock ですが、この組み合わせはさまざまな企業にもマッチすると思います」と語る。

同社ではセキュリティだけでなく、事業継続という課題に応えるソリューションも検討している。こちらについてはツール類を検討している段階だが、ラネクシーに寄せる期待は大きい。

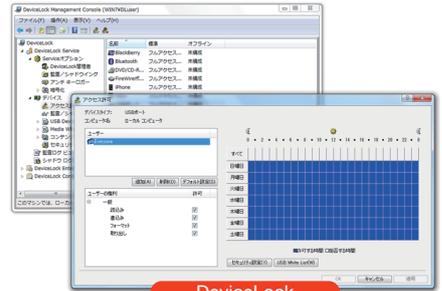
セキュリティや事業継続、災害対策など企業が抱える課題は山積している。それらの課題について、各種ソリューションを取りそろえているラネクシーへの期待が高まっている。

### MylogStar / DeviceLock



MylogStar

MylogStar は PC 操作ログの収集・保存・分析までをワンストップで行う統合ログ管理ソフトウェアです。業界最多の 15 種類のログを取得可能であり、オプションをつける必要なくメールログやインベントリ情報を収集できます。また、DeviceLock は外部デバイス制御に特化したソフトウェアであり、情報漏えいの抑止・証跡として働く MylogStar で捕いられない物理的な漏えい対策を実現しています。



DeviceLock

ライセンス形態・価格、体験版のダウンロードなど詳細はこちら

<http://www.runexy.co.jp/>



株式会社 ラネクシー ソフトウェア事業本部  
http://www.runexy.co.jp ストラテジック・プロダクト部

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-22-17  
TEL:03-5337-6433 FAX:03-3367-0082 E-Mail:mls\_sales@runexy.co.jp

お問合せ